

平成21年度 シラバス	学年・期間・区分	5年次・通年・A群
	対象学科・専攻	機械, 電気電子, 電子制御, 情報, 土木工学科
英語 A (English A)	担当教員	坂元 真理子 (Sakamoto, Mariko)
	教員室	図書棟二階
	E-Mail	sakamoto@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義・演習 / 学修単位[講義1] / 2単位	
週あたりの学習時間と回数	〔授業(100分)+自学自習(80分)〕 × 30回	
〔本科目の目標〕 TOEICに対応できるような基礎的語学力及び処理能力を身につけることを目標とする。		
〔本科目の位置付け〕 これまでに習得した文法的・語彙的知識の定着を図る。TOEICに対応できる語学力と、大量の問題を速く正確に解く「言語処理能力」の育成を目指す。		
〔学習上の留意点〕 集中して難しい問題を多量に解くことを厭わず、常に積極的な態度で課題に取り組むこと。 自律的な学習スタイルが合わない者は本時を無為に過ごすことになるので、受講しないこと。 スピーキング活動を伴うので、スピーキング活動が苦手な学生の受講は勧めない。 ヘッドフォンまたはイヤフォンを持参のこと。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1. 聞く 2. 読む 3. 話す 4. 書く 5. 一致 6. 前置詞 7. 分詞 8. 動名詞と不定詞 9. 助動詞	6 6 6 6 6	授業項目5-9で挙げた言語材料について、授業項目1-4の技能を使った活動ができるだけ速くかつ正確に行うことができる。
--- 前期期末試験 ---		授業項目1~3について達成度を確認する。
10. 聞く 11. 読む 12. 話す 13. 書く 14. 比較 15. 関係詞 16. 仮定法 17. 受動態 18. 否定	6 6 6 6 6	授業項目14-18で挙げた言語材料について、授業項目10-13の技能を使った活動ができるだけ速くかつ正確に行うことができる。
--- 後期期末試験 ---		授業項目2~7について達成度を確認する。
試験答案の返却・解説		各試験において間違った部分を理解できる。
〔教科書〕ALC Netacademy		
〔参考書・補助教材〕Cross Streams(三修社)		
〔成績評価の基準〕ALC中間/修了テスト、テスト演習(60%)+レポート、speaking test(40%) - 平常点(上限20%)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕2-b, 4-b		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕2-3, 4-3		
〔JABEEとの関連〕(a), (f)		